



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場会社名 日産化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4021 URL <https://www.nissanchem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八木 晋介
 問合せ先責任者 (役職名) 専務理事財務部長 (氏名) 有田 信浩 (TEL) 03-4463-8401
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	54,939	△5.7	14,998	△13.1	17,046	△12.5	12,236	△11.8
2023年3月期第1四半期	58,290	25.4	17,266	45.4	19,492	58.2	13,869	56.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 14,729百万円(△8.2%) 2023年3月期第1四半期 16,045百万円(99.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	87.40	—
2023年3月期第1四半期	98.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	301,382	218,066	71.2
2023年3月期	298,715	221,526	73.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 214,583百万円 2023年3月期 218,419百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	70.00	—	94.00	164.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	70.00	—	94.00	164.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	108,600	△0.9	26,100	△7.3	26,400	△17.5	19,700	△16.8	140.74
通期	237,300	4.0	54,700	4.6	55,500	△0.5	41,500	1.0	297.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) 日本燐酸株式会社、 除外 -社(社名)

なお、日本燐酸株式会社は2023年7月3日付でNC東京ベイ株式会社に社名変更しております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	140,600,000株	2023年3月期	141,300,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,126,141株	2023年3月期	1,029,072株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	140,009,075株	2023年3月期1Q	141,334,912株

※当社は、2019年7月30日の取締役会決議に基づき、「株式給付信託(BBT)」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。期末自己株式数に含まれる当該自己株式数は、当第1四半期連結会計期間末において、144,000株です。また、期中平均株式数から控除した当該自己株式の期中平均株式数は、当第1四半期連結会計期間において、145,417株です。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

(決算説明資料の入手方法)

2023年8月10日(木)に、決算説明資料を当社ホームページに掲載いたします。また当日開催する機関投資家・アナリスト向け電話会議の説明内容(音声、トランスクリプト)については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 利益配分に関する基本方針	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年6月30日）の国内景気は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴う行動制限の緩和等を背景に個人消費が回復基調を示しましたが、海外経済の低迷による輸出不振等の影響で本格的な回復には至りませんでした。このような状況のもと、当社グループの事業につきましては、化学品セグメントは、基礎化学品、ファインケミカルともに減収となりました。機能性材料セグメントでは、ディスプレイ材料は堅調でしたが、半導体材料は減収となりました。農業化学品セグメントは、減収となりました。ヘルスケアセグメントは、「ファインテック」（課題解決型受託事業）が堅調に推移しました。

この結果、当期間における業績は以下の通りとなり、売上高、各利益ともに前年同期を下回りましたが、5月に発表した計画数値は上回りました。

（単位：百万円、百万円未満切捨て）

	2023年3月期 第1四半期 (実績)	2024年3月期 第1四半期 (実績)	前年同期比 増減	2024年3月期 第1四半期 (計画数値) (注)	計画数値比 増減
売上高	58,290	54,939	△3,350	54,800	+139
営業利益	17,266	14,998	△2,267	14,500	+498
経常利益	19,492	17,046	△2,445	15,200	+1,846
親会社株主に帰属する 四半期純利益	13,869	12,236	△1,633	10,900	+1,336

（注）計画数値は2023年3月期決算説明資料(2023年5月15日発表)Part2 P10に記載

セグメント別概況は以下のとおりであります。

化学品セグメント

基礎化学品では、尿素・「アドブルー®*」（高品位尿素水）や硝酸製品（金属溶解・表面処理等）が増収となりました。メラミン（接着剤等）は、構造改革に伴い昨年第3四半期に販売を終了した結果、減収となりました。ファインケミカルでは、環境化学品（プール・浄化槽用殺菌・消毒剤等）は好調に推移しましたが、「テピック」（粉体塗料硬化剤、封止材材料等）は減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は90億94百万円（前年同期比13億21百万円減）、営業利益は9億24百万円（同7億92百万円減）となりました。計画数値(注)比では、売上高は3億円の下ぶれ、営業利益は計画通りとなりました。

* アドブルー®は、ドイツ自動車工業会（VDA）の登録商標です。

（注）計画数値は2023年3月期決算説明資料(2023年5月15日発表)Part2 P21に記載

機能性材料セグメント

ディスプレイ材料では、「サンエバー」（液晶配向材用ポリイミド）が増収となりました。半導体材料は、半導体用反射防止コーティング材（ARC®*）及び多層材料（OptiStack®*）が顧客の稼働低調を受けて減収となりました。無機コロイドは、「スノーテックス」（電子材料用研磨剤、各種表面処理剤等）は前年並みの売上となりましたが、オイル&ガス材料（シェールオイル・ガス採掘効率向上材）が堅調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は208億3百万円（前年同期比9億70百万円減）、営業利益は64億51百万円（同14億37百万円減）となりました。計画数値(注)比では、売上高は3億円の上ぶれ、営業利益は1億円の下ぶれとなりました。

* ARC®, OptiStack®はBrewer Science, Inc. の登録商標です。

（注）計画数値は2023年3月期決算説明資料(2023年5月15日発表)Part2 P21に記載

農業化学品セグメント

フルララネル（動物用医薬品原薬）は減収となりました。国内向け農薬は、「ラウンドアップ」（非選択性茎葉処理除草剤）や「アルテア」（水稲用除草剤）が減収となりました。海外向け農薬は、「グレーシア」（殺虫剤）は伸長しましたが、「ライメイ」（殺菌剤）は減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は187億95百万円（前年同期比9億33百万円減）、営業利益は65億71百万円（同2億54百万円減）となりました。計画数値(注)比では、売上高は4億円の下ぶれ、営業利益は計画通りとなりました。

(注) 計画数値は2023年3月期決算説明資料(2023年5月15日発表)Part2 P21に記載

ヘルスケアセグメント

「リバロ」（高コレステロール血症治療薬）原薬は、国内、海外ともに減収となりました。「ファインテック」は、増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は19億51百万円（前年同期比2億97百万円増）、営業利益は10億89百万円（同3億31百万円増）となりました。計画数値(注)比では、売上高、営業利益ともに1億円の上ぶれとなりました。

(注) 計画数値は2023年3月期決算説明資料(2023年5月15日発表)Part2 P21に記載

卸売セグメント

当セグメントの売上高は243億45百万円（前年同期比6億88百万円増）、営業利益は9億6百万円（同1億27百万円減）となりました。計画数値(注)比では、売上高は6億円、営業利益は2億円の上ぶれとなりました。

(注) 計画数値は2023年3月期決算説明資料(2023年5月15日発表)Part2 P72、73 に記載

その他のセグメント

当セグメントの売上高は63億97百万円（前年同期比1億39百万円減）、営業利益は2億4百万円（同70百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、棚卸資産や建設仮勘定が増加したことなどにより、前連結会計年度末比26億66百万円増の3,013億82百万円となりました。

負債も短期借入金が増加したことなどから、前連結会計年度末比61億26百万円増の833億15百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末比34億59百万円減の2,180億66百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末比1.9ポイント減少し、71.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費、運転資金の増減などから法人税等の支払額を控除した結果、122億93百万円の収入（前年同期は131億7百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、工場などの設備投資による支出などにより、50億78百万円の支出（前年同期は43億45百万円の支出）となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払などにより、105億68百万円の支出（前年同期は180億23百万円の支出）となりました。

現金及び現金同等物の四半期末残高は、換算差額の増加額1億54百万円を調整した結果、前連結会計年度末に比較して31億98百万円減少し、264億49百万円（前年同期は293億66百万円）となりました。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想は、前回発表(2023年5月15日)の業績予想から変更ございません。

(4)利益配分に関する基本方針

当社は、中長期的に事業収益を拡大し、財務体質を強化することで企業価値の向上に努め、株主の皆様への積極的な還元を図ってまいります。

なお、2022年4月に始動した中期経営計画「Vista2027」のStage I では、2022年度以降は配当性向を55%、総還元性向を75%とすることを目標としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,647	26,449
受取手形、売掛金及び契約資産	82,670	77,780
商品及び製品	46,950	52,218
仕掛品	18	174
原材料及び貯蔵品	17,703	19,236
未収入金	2,113	1,711
短期貸付金	3,088	1,281
その他	7,305	5,749
貸倒引当金	△44	△42
流動資産合計	189,454	184,559
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	72,520	76,964
減価償却累計額及び減損損失累計額	△46,567	△49,981
建物及び構築物（純額）	25,952	26,983
機械装置及び運搬具	151,653	161,404
減価償却累計額及び減損損失累計額	△136,861	△145,254
機械装置及び運搬具（純額）	14,792	16,150
工具、器具及び備品	42,153	42,540
減価償却累計額及び減損損失累計額	△38,379	△38,858
工具、器具及び備品（純額）	3,774	3,682
土地	8,817	9,063
リース資産	149	162
減価償却累計額	△10	△17
リース資産（純額）	139	144
建設仮勘定	11,176	16,090
有形固定資産合計	64,653	72,115
無形固定資産		
ソフトウェア	1,722	1,856
その他	9,813	9,544
無形固定資産合計	11,535	11,400
投資その他の資産		
投資有価証券	27,322	27,579
長期貸付金	0	48
繰延税金資産	531	442
退職給付に係る資産	2,140	2,159
その他	3,186	3,188
貸倒引当金	△110	△110
投資その他の資産合計	33,071	33,307
固定資産合計	109,260	116,822
資産合計	298,715	301,382

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,942	17,422
短期借入金	25,327	35,442
1年内返済予定の長期借入金	624	624
未払法人税等	7,879	3,944
賞与引当金	2,413	776
事業構造改善引当金	418	417
その他	15,556	18,681
流動負債合計	72,161	77,308
固定負債		
長期借入金	1,338	1,338
繰延税金負債	98	1,122
関係会社事業損失引当金	626	572
役員株式給付引当金	256	245
退職給付に係る負債	377	351
その他	2,331	2,377
固定負債合計	5,027	6,007
負債合計	77,188	83,315
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,942	18,942
資本剰余金	13,613	13,613
利益剰余金	182,400	177,142
自己株式	△6,111	△6,776
株主資本合計	208,844	202,921
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,678	8,104
為替換算調整勘定	1,735	3,403
退職給付に係る調整累計額	159	154
その他の包括利益累計額合計	9,574	11,662
非支配株主持分	3,107	3,483
純資産合計	221,526	218,066
負債純資産合計	298,715	301,382

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	58,290	54,939
売上原価	28,026	26,634
売上総利益	30,263	28,305
販売費及び一般管理費	12,997	13,306
営業利益	17,266	14,998
営業外収益		
受取利息	48	38
受取配当金	258	254
持分法による投資利益	232	536
為替差益	1,694	1,476
その他	187	195
営業外収益合計	2,420	2,500
営業外費用		
支払利息	41	124
固定資産処分損	83	275
休止損	—	10
その他	69	39
営業外費用合計	194	451
経常利益	19,492	17,046
特別利益	—	—
特別損失	—	—
税金等調整前四半期純利益	19,492	17,046
法人税、住民税及び事業税	4,560	3,647
法人税等調整額	843	946
法人税等合計	5,403	4,594
四半期純利益	14,089	12,452
非支配株主に帰属する四半期純利益	219	216
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,869	12,236

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	14,089	12,452
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	332	425
為替換算調整勘定	1,250	1,856
退職給付に係る調整額	372	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	1,955	2,276
四半期包括利益	16,045	14,729
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,663	14,324
非支配株主に係る四半期包括利益	382	405

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	19,492	17,046
減価償却費	2,451	2,765
のれん償却額	25	25
受取利息及び受取配当金	△306	△292
支払利息	41	122
固定資産処分損益 (△は益)	83	275
売上債権の増減額 (△は増加)	257	5,789
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,381	△6,106
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,153	△3,239
その他	2,661	2,729
小計	20,171	19,117
利息及び配当金の受取額	490	660
利息の支払額	△38	△121
法人税等の支払額	△7,515	△7,362
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,107	12,293
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△441	△10
投資有価証券の売却による収入	0	—
子会社株式の取得による支出	△25	—
有形固定資産の取得による支出	△3,449	△6,407
有形固定資産の除却による支出	△79	△253
無形固定資産の取得による支出	△328	△236
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△16	1,802
長期前払費用の取得による支出	△5	△32
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	93
その他	1	△33
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,345	△5,078
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,706	7,632
配当金の支払額	△10,208	△13,199
非支配株主への配当金の支払額	△105	—
自己株式の取得による支出	△5,000	△5,001
その他	△2	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,023	△10,568
現金及び現金同等物に係る換算差額	852	154
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,407	△3,198
現金及び現金同等物の期首残高	34,658	29,647
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	3,116	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,366	26,449

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年7月30日の取締役会にて決議された「株式給付信託(BBT)」において、2023年4月25日付で対象者へ7,600株の株式給付を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が36百万円減少しております。また、当社は、2023年4月28日の取締役会決議に基づき、2023年5月12日付で700,000株の自己株式の消却を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、利益剰余金が4,294百万円、自己株式が4,294百万円減少しております。

また、2023年5月15日の取締役会決議に基づき、805,300株の自己株式の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が4,999百万円増加しております。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

1) 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	ヘルス ケア 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
外部顧客に対する 売上高(注)1	7,313	17,910	17,644	1,654	17,426	2,874	64,824	△6,533	58,290
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,102	3,863	2,084	—	6,229	3,662	18,942	△18,942	—
計	10,415	21,774	19,728	1,654	23,656	6,537	83,766	△25,476	58,290
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業利益又は営業損 失)	1,716	7,888	6,825	757	1,033	133	18,355	△1,089	17,266

(注)

- 報告セグメントの外部顧客に対する売上高は、代理人取引となる売上高についても総額で算定しております。代理人取引となる売上高を純額とするための調整は、調整額に含めております。
- 調整額は以下のとおりです。
 - 外部顧客に対する売上高の調整額△6,533百万円には、代理人取引消去△6,535百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高1百万円が含まれております。
 - セグメント利益の調整額△1,089百万円には、セグメント間取引消去201百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,292百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2) 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額
	化学品 事業	機能性 材料事業	農業 化学品 事業	ヘルス ケア 事業	卸売事業	その他の 事業	計		
売上高									
外部顧客に対する 売上高(注)1	6,057	16,836	15,741	1,951	18,300	2,422	61,310	△6,370	54,939
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,036	3,966	3,054	—	6,044	3,974	20,076	△20,076	—
計	9,094	20,803	18,795	1,951	24,345	6,397	81,387	△26,447	54,939
セグメント利益又は セグメント損失(△) (営業利益又は営業損 失)	924	6,451	6,571	1,089	906	204	16,146	△1,148	14,998

(注)

- 報告セグメントの外部顧客に対する売上高は、代理人取引となる売上高についても総額で算定しております。代理人取引となる売上高を純額とするための調整は、調整額に含めております。
- 調整額は以下のとおりです。
 - 外部顧客に対する売上高の調整額△6,370百万円には、代理人取引消去△6,373百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高2百万円が含まれております。
 - セグメント利益の調整額△1,148百万円には、セグメント間取引消去223百万円、各報告セグメントに帰属していない売上高2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,375百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

当社は、2023年7月28日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議し、自己株式の消却を実施いたしました。

- | | |
|---------------|---------------------------------------|
| (1) 消却する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 消却する株式の数 | 800,000 株
(消却前発行済株式総数に対する割合 0.57%) |
| (3) 消却日 | 2023年8月10日 |

(ご参考)

消却後の発行済株式総数 139,800,000 株 (自己株式を含む)